

科目名	キャリアプランニング 1							年度	2026
英語科目名	Career Planning 1							学期	前期
学科・学年	音響芸術科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	大関 拓	教員の実務経験		有	実務経験の職種		ミュージシャン イベントプランナー		

【科目の目的】

仕事と個人の充実した生活の両立を図りながら、社会人としての強固な基盤を築き、経験や情報を通じて社会人を向上させ、コミュニケーションや人間関係構築など、現代社会で求められるスキルに焦点を当てる。

【科目の概要】

人生のキャリアについて、すべてに共通するスキルを学びます。

【到達目標】

- A. 本学園オリジナル履歴書の自己PRがしっかり埋められる
- B. 適時に就職活動のスタートが切れる準備を整えられる
- C. 業界の研究・企業の研究を進めて知識を得ることができる

【授業の注意点】

学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	履歴書の自己PR欄・業界への志望動機が埋められる	履歴書の自己PR欄が埋められる	履歴書の自己PR欄がある程度書ける	履歴書の自己PR欄へ箇条書きなら書ける	履歴書の自己PR欄が書けない
到達目標 B	インターンシップに参加し、求人サイトの登録や過去の求人票について分析している	求人サイトの登録や過去の求人票について分析している	2か所以上の求人サイトへの登録をしている	求人サイトの登録はしている	求人サイトへの登録をしていない
到達目標 C	音響業界・音楽業界の様々な仕事について志望理由も語れる	音響業界・音楽業界の様々な仕事について語れる	音響業界・音楽業界の様々な仕事について調べている	自分の志望する仕事について語れる	仕事についての調べができていない
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

適時プリントを配布する。

【参考資料】

キャリアサポートブック

【成績の評価方法・評価基準】

評価基準はルーブリック評価に基づいて行う。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		キャリアプランニング 1			年度	2026
英語表記		Career Planning 1			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	社会人としてのネットマナー	相手に対するの思いやりと丁寧な対応	1 締切を守る	時間感覚・締め切り意識できる	3	
			2 感謝のことば	あいさつ文を作成できる		
			3 オンライン対応	オンラインでも目の前として対応できる		
2	履歴書の基本	履歴書の内容について準備を始める	1 履歴書の種類	就活用履歴書の特徴を把握する	3	
			2 履歴書の構成	過去・現在・未来を書くことができる		
			3 履歴書内容の準備	専門学校時代を充実させていく		
3	コミュニケーションの基本	ずば抜けたコミュニケーションは必要ない。適度であればOK	1 自分から行動	進路は自分で動かない限り決まらない	3	
			2 コミュニケーション	適度なコミュニケーション力の必要性について理解する		
			3 対人意識	仕事のパートナーとしての対人意識ができる		
4	就活はスタートしている	今すぐ準備できることを知る	1 就活スタート	入学時から就活は始まっていることを把握する	3	
			2 求人サイト	早めのサイト登録・情報収集ができる		
			3 社会人スキル	インターンシップについて知る		
5	自己紹介・自己PR	自分の事を相手にわかりやすく伝える	1 自己分析	自己紹介の準備ができる	3	
			2 人前で話す	緊張の中でも話をする事ができる		
			3 1～2分の内容	必要な内容を整理する		
6	企業側の視点	相手にどういった自分を見せていくか	1 自分の価値観	相手に伝えるべき自分の価値観を把握する	3	
			2 社長の視点	企業が求める人材の価値観を把握する		
			3 日常の話題	マイクチェックでも使える話題を集める		
7	職種理解	職種とそこに関わる人々を調べる	1 仕事への意識	仕事への熱意を伝える	3	
			2 制作者クレジット	仕事の種類と制作者への敬意を持つことができる		
			3 目標とする人物	自分が目指す職業の尊敬すべき人を知る		
8	企業の視点2	学生意識と企業意識の違い	1 言うてはいけない	面接時のNG発言を知る	3	
			2 企業の視点	仕事に必要無いものは省く視点を意識できる		
			3 楽観的に行動	重く考えすぎず、まず行動ができる		
9	企業の視点3	企業側のチェックポイント	1 言うてはいけない2	NG発言の逆転の発想ができる	3	
			2 一般常識について	一般常識の必要性を理解する		
			3 WEB試験	WEB試験の実際を知る		
10	職種の下調べ	関連職種についても知る	1 仕事のプライド	自分の仕事に自信を持つことができる	3	
			2 仕事の種類	専攻にこだわらず様々な仕事へ目を向ける		
			3 ポートフォリオ	実習・授業作品をまとめることができる		
11	夏に向けての進路準備	実際の行動へ進める	1 履歴書への取り掛かり	履歴書の下書きを作成できる	3	
			2 企業へのコンタクト	夏のインターン調べる		
			3 「なるとかなる」は成らない	自分で行動しない限りは進まないことを知る		
12	なぜ?を整理する	自分の確認と会社への説明	1 なぜ就職するのか	その職種を選ぶ理由の確認	3	
			2 なぜこの業界なのか	音響関連に就職したい理由の確認		
			3 なぜこの会社なのか	相手の企業を調べる必要性を理解する		
13	音響業界へ関心度	音響業界の情報収集	1 音と業界に注目	日頃から音の話題にも注目する	3	
			2 音響関連の映画	音響関連に特化した映画なども見る		
			3 会社のホームページ	行きたい会社のHP・SNSをチェックする		
14	作品についての詳細	業界に対して興味の本気度を上げる	1 仕事の条件	仕事に対しての条件をまとめる	3	
			2 作品の詳細	作品の関係者・会社について調べる		
			3 作品との出会い	自分と作品とのエピソードをまとめる		
15	前期まとめ	就活のスタートを切る	1 自己PRの作成	履歴書の準備段階の確認ができる	3	
			2 業界内の仕事	業界研究の確認ができる		
			3 行きたい企業を調べる	企業研究の確認ができる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等